学校番号	１０１０

令和５年度　理科

教科	理科	科目	地学	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	地学　改訂版　（啓林館）						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生に学習した地学基礎をベースに、１つ１つの現象の原因やその現れ方の多様性について学習を深め、資料を読み解き推理する楽しさを感じる授業の構成にします。実習や探究活動を取り入れ、自ら発見し学ぶ姿勢を大切にします。地学で学んだことは、社会のいろいろな場面で役立たせることができます。日々の天気から星の話題、また自然災害から身を守る術を意識していれば、災害に直面した時に、自分だけでなく多くの人の命を救えるかもしれません。

2　学習の到達目標

「地学」は、私たち人間が生活する場である地球、およびその周囲の空間について学ぶとともに、現在の姿ができてきた経過を知り、その未来を考えるという広大な空間と時間を扱っている。21 世紀の私たちが直面する地球環境問題、気象災害、地震や火山の災害に対するための基礎知識を身につけ、災害に直面したときの行動を考える礎とする。また、宇宙や惑星についても学び、地球の大切さや宇宙の不思議さに気づき、社会に出てからの教養を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活の中にある地学現象に関心をもち、その成因について意欲的に探究しようとする。気づいたことを日常生活に還元しようと常に意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。	獲得した知識を組み合わせ、多面的な思考ができ、その中でよりよい選択ができる。自分の判断を確認する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	地学や地学現象に関する観察、実習などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	地学や地学現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察･実験の記録 定期考査の結果
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="6">1学期</td><td rowspan="3">固体地球の概観と活動</td><td>地球の概観</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="3">a:地球の大きさや内部、地震や火山の原因に関心をもち意欲的に探究する。
b:観察から導きだされる可能性を検討し、その答えをわかりやすく表現する。
c:スケッチの技能やデータの整理に取り組み、わかりやすくまとめている。
d:直接計測・調査できないものをどのようにして知るのか、その方法について理解している。</td><td rowspan="6">学習状況
探究活動
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査</td></tr>
<tr><td>プレートテクトニクス</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>地球の活動</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="3">地球の歴史</td><td>地表の変化と地層</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="3">a:地球の歴史と生物の進化に関心をもち意欲的に探究する。
b:地球の生物と地球環境の関係について多様な可能性を見いだす。
c:実物化石の観察や大陸移動の検証実習に取り組み、その中から発見をする。
d:地球の変遷と生物の進化の関連について正しく理解する。</td></tr>
<tr><td>地球・生命・環境の歴史</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">2学期</td><td>私たちの日本列島</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="5">学習状況
探究活動
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査</td></tr>
<tr><td rowspan="4">大気と海洋</td><td>大気の構造</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="4">a:日々のお天気や地球環境問題と大気や海洋とのつながりに関心をもつ。
b:大気や海洋の動きと地球環境との関連について多様な考えをもつ。
c:気温に始まり大気の測定に取り組みグラフを使って表現する。
d:大気や海洋の変化が地球環境問題となるメカニズムについて理解する。</td></tr>
<tr><td>大気の運動</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>海洋と海水の運動</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>気候変動と地球環境</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3学期</td><td rowspan="3">宇宙の構造</td><td>太陽系の天体</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td rowspan="3">a:宇宙の中で地球に生命が誕生した理由について関心と意欲をもち探求する。
b:惑星・太陽・恒星・宇宙のつながりを考えそれを発表する。
c:惑星の特徴調べや太陽観察の実習に取り組み発表の技術を身につける。
d:惑星の違いや恒星の中の太陽について正しく理解をする。</td><td rowspan="3">学習状況
探究活動
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査</td></tr>
<tr><td>恒星の性質と進化</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>銀河系と宇宙</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
</table>

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。